

## 西暦2019年度 事業計画等

### 1. 西暦2019年度事業活動推進の理念

「会員相互の発展と活力ある公益社団法人を目指して」

- (1) 組織基盤の強化と会員増強の推進。
- (2) あん摩マッサージ指圧師（以下「あま指師」という。）の「目に見える地域社会貢献活動」の推進。
- (3) 会員支援の為の事務局機能の拡充と強化。

### 2. 主要事業計画

本会が、上記理念に基づき、以下に示す事業活動を推進することにより、会員の「資質向上と業容安定化」を図ると共に、一般社会に「安全・安心」の施術を提供し、国民の保健衛生・健康増進に寄与する。

#### 1) 組織基盤の強化

本会は、社会福祉法人日本盲人会連合（以下「日盲連」という。）と密接な関係にあり、日盲連が築いている各都道府県・政令指定都市に存在する団体等との関係を強化し、組織の拡大と会員の増強を推進する。

更に具体的施策として、本会会員が在住している48都道府県を8ブロック30地域に細分化し、理事がブロックを掌握し、30地域に属する都道府県には責任者を置き、細分化し速やかな情報の伝達・吸い上げ等が出来る活性化した組織として基盤を強化する。

#### 2) あま指師の資質向上を図る事業

この事業は、あま指師の施術について、有資格者の知識・技術研鑽を目的とした研修会を開催し、併せて国民の一般的医学知識の醸成を推進するものである。会員の資質向上と国民の一般的医学知識の習得の為、社会福祉法人日本盲人会連合 あん摩マッサージ指圧師・はり師・きゆう師協議会「以下（日盲連 あはき協議会）という。」と共催した中央三療研修会をはじめとして、各地域の任意団体が主催する三療研修会を開催する。更にこれらの研修を公益財団法人東洋療法研修試験財団「以下（財団）という。」が制定する生涯研修として位置づけ、より充実した資質向上のための研修事業として行う。

なお、この研修事業は国民の一般的医学知識の醸成の推進も役割の一つであり、不特定多数の者の参加を容易にしている。前述の国民の一般的医学知識の醸成推進の具体的方策として、「目に見える地域社会貢献活動」を計画し実施する。

これは、全国に存在する団体等が開催する事業（イベント・お祭り等）に参画し、本会会員が持っている「安全・安心」の施術を提供することにより、あん摩マッサージ指圧が国民の健康の増進に寄与することの周知を促進すると共に、一般的医学知識の醸成も併せて推進するものである。

本年度の活動としては、各地域の技術研鑽活動が十分実施されるように支援を行う。

又、近年において国家資格を有しない者（無資格者）によると思われる「手技による医業類

似行為」が跋扈しており、これら無資格者により医業類似行為を受けた受療者からの「危害・健康被害」等の訴えが頻発している。

これらの事象は、有資格者の業容に大きな影響を与えているばかりでなく、一般国民に対して公衆衛生上看過できない状況となっており、組織を挙げて「あはき法」の遵守運動を強く推進する。

これら無資格者の医業類似行為による「危害・健康被害」の報告・相談が国民生活センターに提出されており、その発生状況は増加の一途を示している。被害の中には治癒するまでに数ヶ月有余を要した事例もある。

こうした中、具体的活動として

近隣駅周辺等において、有資格者による手技療法（あん摩マッサージ指圧）の受療促進のチラシ配布を行い、一般の人々の健康維持・増進と健康被害防止の周知活動を推進する。

尚、本会は下記の地域研修会等を開催し、有資格者の知識・技術研鑽を更に進め、あん摩マッサージ指圧施術者の地位を確固たるものとする為の活動を推進して行く。

#### ※三療研修会等開催予定※

- (1) 中央三療研修会：西暦2019年10月20日に開催予定
- (2) 関東地域三療研修会：西暦2019年9月23日開催予定（東京都）
- (3) 中国地域三療研修会：西暦2019年11月23日～24日開催予定（鳥取県）
- (4) 九州地域三療研修会：西暦2019年10月5日～6日開催予定（佐賀県）
- (5) 近畿地区三療研修会：開催予定（京都府）
- (6) 四国地区三療研修会：西暦2019年8月25日：開催予定（愛媛県）
- (7) 第12回神奈川、千葉、埼玉合同技術研修会：西暦2019年7月7日開催予定
- (8) 第13回神奈川、千葉、埼玉合同技術研修会：西暦2020年2月16日開催予定

#### 3) 健康保険療養費支給申請制度の普及・推進を図る事業

##### 3) -1 健康保険療養費支給申請制度の普及・推進を図る事業について

この事業は健康保険制度を利用した、あん摩マッサージ指圧・施術による療養を、国民に広く周知させる為の事業である。

具体的には、筋麻痺及び関節拘縮等の機能障害に関して、原因とする疾病が多種多様であり、療養を受ける患者はこれらの疾病に対して、健康保険を適用したあん摩マッサージ指圧・施術を受療する事が出来るかどうかを判断する知識や情報をもっておらず、患者が最良の選択をできる状態にない。

そこで本会では、あま指師による「安全・安心で質の高い施術」について国民への周知や「厚生労働大臣免許保有証」の普及に努めている。

全国の施術所において「健康保険施術マニュアル」を施術対象者に配賦し、保険適用となる要件について、来所・訪問の患者を問わず丁寧かつ詳細に説明するなど、健康保険療養費支給制度の普及・推進活動を強く進める。

西暦2019年度は、受領委任制度開始に伴い各三療研修会と合わせて、療養費支給申請制度の普及・推進を図る。

又、来所した被保険者や往療した際の被保険者・家族等に対してチラシ内容を説明し、健康保険制度を利用したあん摩マッサージ指圧・施術による療養が可能であることを、広く国民に周知する。

##### 3) -2 健康保健療養費支給申請の相談・助言・支援を行う事業

この事業は、あま指師が施術を行った結果の健康保険療養費支給請求手続き等について、

相談・助言・支援を行っている。この内、療養費支給申請の事務代行について、前年度の支援成果は大きく、特に視覚障害者に対する代筆代行申請の事務は、合理的配慮の面からも大いに期待されている。

従ってこれらの事業を推し進めることにより、患者・施術者にとって煩わしい手続の負担軽減を計る事ができ、更には施術の取込み等を容易にし、業容安定化への支援を更に高めて行く。

併せて広く一般の人々に「安全・安心」の施術を提供し、国民の公衆衛生の向上に資すると共に、更には健康保険制度の適正運営に寄与する、この事業の拡大を一層推進する。

また、西暦2019年1月より受領委任制度が順次導入されており、従前に増して代行申請の増加が見込まれるため、事務処理能力の充実を図る目的で、事業実施のための財源として療養費の支給決定金額の4%を手続き代行料としていたが、西暦2019年4月より4.5%とする。

#### 4) 学術振興、施術研究の成果及び資料の提供を行う事業

##### 4) -1 関係する諸団体からの各種情報収集と発信事業

情報収集事業としては、関係する諸団体が開催する会議及びセミナー、シンポジウム等に出席し、あま指師が必要とする情報を収集・発信する。情報を発信する手段としては、ホームページ（原則月次更新）並びに広報誌日本マッサージ新報（以下「日マ新報」という。）がある。

日マ新報（墨字・点字）については会員への配布だけでなく、日盲連、都盲協、点字図書館、都道府県・政令指定都市にある視覚障害者福祉協会等団体に無料配布し、情報発信事業を推進しており今後も本事業を継続していく。

##### 4) -2 施術研究の委託事業、海外文献の翻訳委託事業

学術振興事業としては、本会の事業に密接な関連を持っている大学及びそれらの研究室に対して、（1）現在の施術方法の改善（2）あん摩マッサージ指圧の将来展望（3）西洋医学とあん摩マッサージ指圧の高度な融合（4）あん摩マッサージ指圧の医学的検証等々のテーマを持って学術振興事業を委託推進する。

西暦2018年度より、国立大学法人筑波技術大学保健科学部保険学科（藤井亮輔教授）の「肩関節の痛み・可動域制限に対するマッサージの有効性に関する」研究を委託しているが、西暦2019年度も研究委託を継続していく。

### 3. その他の事業（相互扶助等事業）について

#### 1) 会員の福利厚生に資する事業

会員の福利厚生の実現を図ると共に、あま指師の生活基盤の安定を支援するため、三井住友海上火災保険と提携し（1）団体損害保険制度を継続していくが、（2）団体所得補償保険制度については、西暦2019年度より、保険会社と同保険加入者との個別対応（加入者減少により）になる。

西暦2017年度においては、視覚障害者にとって加入が困難であった生命保険を三井住友海上火災保険のグループ会社である三井住友海上あいおい生命の「新医療保険Aプラス」を独自プラン設定で導入し、今後も提供していく。

いずれの保険も、加入会員の経済的負担と精神的負荷を軽減し、生業の安定を支援する目的の事業であり、更に多くの会員の団体保険加入を推進する。

#### 2) 会員に対する情報提供と相互情報交換事業

## 2) -1 関係諸団体からの各種情報収集・情報提供と相互情報交換事業

本会が関係する諸団体の各種会議及びセミナー、シンポジウム等に役員が出席し、その内容や意見交換などで収集した情報を（１）ホームページ（２）日マ新報等に掲載して公表する。この情報は、本会会員はもとより一般社会の不特定多数の者の閲覧を容易にしている。このような各種媒体（点字、音声、音声コード、拡大文字、一般文字）での情報提供については、既に日マ新報をホームページ上において音声を提供し、点字版についても会員及び関係する諸団体、日盲連傘下の各視覚障害者の団体に対し墨字版と共に送付し、各種情報提供を行っている。

また、日マ新報（西暦2019年1月発行分より）を会員の希望者に対し、メール配信を実施。配信の形式として、①日マ新報のPDFデータの添付、②メール本文への会報のテキストデータを貼り付けての二つの形式を用意し、会員それぞれが利用しやすい形式でデータ提供を行っている。

本年度も、各種媒体での情報提供を更に推進する。

## 2) -2 健常者との意見交換会

視覚障害者に対する理解者（ファン）の底辺拡大を図る活動を推進。

### （１）健常者から見た（感じた）視覚障害者の生活環境について

（イ）日マ会視覚障害者会員と晴眼者会員との意見交換

（ロ）公共交通機関の利用環境

（ハ）通行（特に歩道）環境

①歩道上の障害物について

②自転車の恐怖

（２）近隣小学校の教育（４年生を対象）の一端に参画させて頂き、視覚障害者の身近な生活について話し合いをして相互理解を深める活動を進めていく。

## 2) -3 ホームページの機能アップ

（１）会員同士が情報の受発信を自由に書き込みできるシステムを追加・確立する。

（２）ホームページの白黒反転及び音声化等の導入を進める。

## 2) -4 貢献活動について

神奈川地域における「横浜マラソン」千葉地域での「船橋市民まつり」等、地域で開催される催事に参加してマッサージ指圧の奉仕活動を進める。

以 上

# 正味財産増減計算書

(西暦2019年4月1日～西暦2020年3月31日)

(単位:円) (公社)日本あん摩マッサージ指圧師会

款・項	当年度	前年度	増減 (前年比)	備考
(1) 経常収益				
会費	10,040,000	9,690,000	350,000	
受取会費	9,840,000	9,540,000	300,000	
受取入会金	200,000	150,000	50,000	
事業収入	10,700,000	10,090,000	610,000	
研修会参加費	180,000	180,000	0	
保険部会費	900,000	810,000	90,000	
療養費事務手数料	8,880,000	8,400,000	480,000	
免許保有証事務受託手数料	40,000	100,000	▲ 60,000	
賠償保険事務手数料	700,000	600,000	100,000	
受取寄付金				
受取寄付金	320,000	20,000	300,000	
雑収益				
受取利息	2,000	2,000	0	
雑収益	40,000	40,000	0	
当期収入合計 (A)	21,102,000	19,842,000	1,260,000	
前期繰越金	0	0	0	
経常収益計 (B)	21,102,000	19,842,000	1,260,000	

款・項・目	当年度	前年度	増減	備考
(2) 経常費用				
事業費(公益・収益等事業)	16,426,900	16,107,900	319,000	
役員報酬		0	0	
給料手当		0	0	
臨時雇賃金		0	0	
退職給付費用		0	0	
福利厚生費		0	0	
会議費	112,000	112,000	0	
旅費交通費	3,610,000	3,800,000	▲ 190,000	
通信運搬費	950,000	665,000	285,000	
減価償却費	0	0	0	
消耗品費	142,400	142,400	0	
印刷製本費	133,500	133,500	0	
会報発行費	620,000	620,000	0	
賃借料	855,000	931,000	▲ 76,000	
図書費	20,000	20,000	0	
広報費	356,000	356,000	0	
支払負担金	250,000	250,000	0	
委託費(人件費)	8,900,000	8,900,000	0	
委託費(研究委託)	300,000	0	300,000	
雑費	178,000	178,000	0	
管理費(法人会計に類するもの)	2,643,100	2,642,100	1,000	
役員報酬			0	
給料手当			0	
臨時雇賃金			0	
退職給付費用			0	
福利厚生費			0	
会議費	288,000	288,000	0	
旅費交通費	190,000	200,000	▲ 10,000	
通信運搬費	50,000	35,000	15,000	
減価償却費	0	0	0	
消耗品費	17,600	17,600	0	
印刷製本費	16,500	16,500	0	
賃借料	45,000	49,000	▲ 4,000	
租税公課	70,000	70,000	0	
広報費	44,000	44,000	0	
委託費(人件費)	1,100,000	1,100,000	0	
委託費(会計ほか)	800,000	800,000	0	
雑費	22,000	22,000	0	
特定預金支出				
周年事業積立金	0	0	0	
予備費	0	0	0	
当期支出合計 (C)	19,070,000	18,750,000	320,000	
当期収支差額 (A)-(C)	2,032,000	1,092,000	940,000	
次期繰越収支差額 (B)-(C)	2,032,000	1,092,000	940,000	

正味財産増減計算書内訳表

2019.03.06 作成

(西暦2019年4月1日～西暦2020年3月31日)

(公社)日本あん摩マッサージ指圧師会

勘定科目		公益目的事業 会計		収益事業等会計					法人会計	合計
		公 1 公衆衛 生向上	配 賦 率	他 1 団体損 保取次	配 賦 率	他 2 相互情 報交換	配 賦 率	共通		
I 一般正味財産増減の部										0
1. 経常増減の部										0
(1) 経常収益										0
基本財産運用益		0		0		0		0		0
中科目別記載										0
特定資産運用益		0		0		0		0		0
中科目別記載										0
受取入会金		100,000		0		0		100,000		200,000
受取入会金	入会金	100,000	0.50					100,000		200,000
受取会費		3,444,000		1,476,000		984,000		3,936,000		9,840,000
受取会費	当期会費/過年度会費	3,444,000	0.35	1,476,000	0.15	984,000	0.10	3,936,000		9,840,000
事業収益		10,000,000		700,000		0		0		10,700,000
研修会参加費	研修会参加費	180,000	1.00		0		0			180,000
保険部会費	保険部会費	900,000	1.00							900,000
療養費事務手数料	療養費事務手数料収入	8,880,000	1.00							8,880,000
免許保有証事務受託手数料	免許保有証事務受託手数料	40,000	1.00							40,000
賠償保険事務手数料	賠償保険事務手数料収入	0		700,000	1.00					700,000
受取補助金等		0		0		0		0		0
中科目別記載										0
受取負担金		0		0		0		0		0
中科目別記載										0
受取寄付金		320,000		0		0		0		320,000
受取寄付金	寄付金	320,000	1.00							320,000
雑収益		0		0		0		42,000		42,000
受取利息	雑収入							2,000		2,000
雑収益								40,000		100,000
経常収益計		13,864,000		2,176,000		984,000		4,078,000		21,102,000
(2) 経常費用										
事業費		14,167,300		1,614,000		645,600		0		16,426,900
給料手当	給料手当									0
臨時雇賃金										0
退職給付費用										0
福利厚生費										
会議費	総会/理事会/公益 法人推進会議	112,000	1.00							112,000
旅費交通費	旅費・交通費(上部連携費 /関連団体推進費)	3,610,000	1.00	0		0				3,610,000
通信運搬費	保険審査申請書/ 通信費	950,000	1.00							950,000
減価償却費	備品減価償却引当 積立金									
消耗什器備品費										0
消耗品費	消耗品費(管理)	108,800	0.68	24,000	0.15	9,600	0.06			142,400
修繕費										0
印刷製本費	資料作成頒布費/印刷費	133,500	1.00							133,500
会報発行費	会報発行費	620,000	1.00							620,000
賃借料		855,000	0.95							855,000
図書費	情報収集費	20,000	1.00							20,000
広報費	関連広報費/雑費	272,000	0.68	60,000	0.15	24,000	0.06			356,000
支払報酬	幹事会									0
支払負担金	支部協力費/研修会費/ 組織強化費/特別事業費	250,000	1.00							250,000
委託費	人件費(対日盲達)	6,800,000	0.68	1,500,000	0.15	600,000	0.06			8,900,000
委託費	研究委託費	300,000	1.00							300,000
雑費	雑費(管理費)	136,000	0.68	30,000	0.15	12,000	0.06			178,000
管理費		0		0		0		2,643,100		2,643,100

勘定科目		公益目的事業会計		収益事業等会計				法人会計	合計
		公 1 公衆衛 生向上	配 賦率	他 1 団体損 保取次	配 賦率	他 2 相互情 報交換	配 賦率		
役員報酬									0
給料手当									0
臨時雇賃金									0
退職給付費用									0
福利厚生費									0
会議費	総会／理事会／公益 法人推進会議							288,000	288,000
旅費交通費	旅費・交通費(上部連携費 ／関連団体推進費)							190,000	190,000
通信運搬費	保険審査申請書／ 通信費							50,000	50,000
減価償却費	備品減価償却引当 積立金								
消耗什器備品費									0
消耗品費	消耗品費(管理)							17,600	17,600
修繕費									0
印刷製本費	資料作成頒布費/印刷費							16,500	16,500
賃借料								45,000	45,000
保険料									0
諸謝金									0
租税公課	法人都民税							70,000	70,000
広報費	関連広報費／雑費							44,000	44,000
支払報酬	幹事会							0	0
支払負担金									0
支払助成金									0
支払寄付金									0
支払利息									0
委託費	人件費(日マ負担75%)							1,100,000	1,100,000
委託費	公益・研究委託								
委託費	ペンデル・会計、公益申請他							800,000	800,000
雑費	雑費(管理費)							22,000	22,000
特定預金支出									
周年事業積立金	周年事業積立金							0	
予備費	予備費							0	
<b>経常費用計</b>		<b>14,167,300</b>		<b>1,614,000</b>		<b>645,600</b>		<b>2,643,100</b>	<b>19,070,000</b>
評価損益等調整前 当期経常増減額		▲ 303,300		562,000		338,400		1,434,900	2,032,000
基本財産評価損益等									0
特定資産評価損益等									0
特定有価証券評価損益等									0
評価損益等計									0
<b>当期経常増減額</b>		<b>▲ 303,300</b>		<b>562,000</b>		<b>338,400</b>		<b>1,434,900</b>	<b>2,032,000</b>
<b>2. 経常外増減の部</b>									0
<b>(1) 経常外収益</b>									0
中科目別記載		0		0		0		0	0
<b>経常外収益計</b>		<b>0</b>		<b>0</b>		<b>0</b>		<b>0</b>	<b>0</b>
<b>(2) 経常外費用</b>									0
中科目別記載		0		0		0		0	0
<b>経常外費用計</b>		<b>0</b>		<b>0</b>		<b>0</b>		<b>0</b>	<b>0</b>
<b>当期経常外増減額</b>		<b>0</b>		<b>0</b>		<b>0</b>		<b>0</b>	<b>0</b>
<b>他会計振替額</b>		<b>0</b>		<b>0</b>		<b>0</b>		<b>0</b>	<b>0</b>
当期一般正味財産増減額		▲ 303,300		562,000		338,400		1,434,900	2,032,000
一般正味財産期首残高	貸借対照表(正味財産) 財産目録(正味財産)額								0
一般正味財産期末残高		▲ 303,300		562,000		338,400	0	1,434,900	2,032,000
<b>II 指定正味財産増減の部</b>									0
<b>受取補助金等</b>									0
一般正味財産への振替額									0
当期指定正味財産増減額		0		0		0	0	0	0
指定正味財産期首残高		0		0		0	0	0	0
指定正味財産期末残高		0		0		0	0	0	0
<b>III 正味財産期末残高</b>		<b>▲ 303,300</b>		<b>562,000</b>		<b>338,400</b>	<b>0</b>	<b>1,434,900</b>	<b>2,032,000</b>